

Clover

No. 40

Autumn
2020



『クローバープラン』を策定しました！

(第4次とよた男女共同参画プラン)

□PICK UP



開催

□ある日の相談室

夫が言うように私は人間失格でしょうか？

□とよたのキラビト

足助高校 家庭科教諭 出口亮一先生

Cloverとは？

クローバーの葉を一人ひとりの
生き方を尊重した道しるべとして
表現することで広く親しんでいただけるよう
情報誌の通称を「クローバー」と名付けています



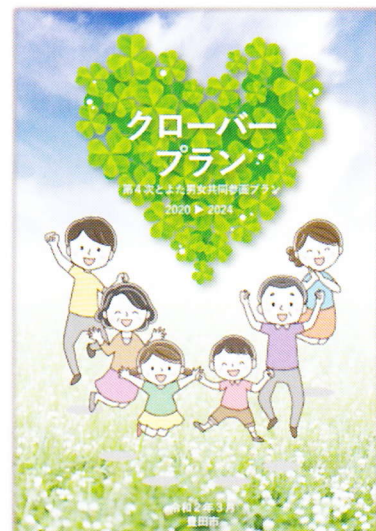
『クローバープラン』を策定しました！

(第4次とよた男女共同参画プラン)

■クローバープランとは？

クローバープランは、性別に関わらず誰もが自分らしく個性や能力を十分に発揮できる社会を目指して、平成12年に策定しました。第4次プランを令和2年3月に策定し、令和6年度までの5年をかけて推進していきます。

第4次プランの基本理念「誰もが自分らしく 楽しく暮らせる社会」の実現に向かうための、4つの道しるべとして「個を学び 育てる」「共に働き共に支える」「生き生きと楽しむ」「安心して暮らす」を掲げています。



■重点的に取り組んでいくこと

1

家庭、職場、地域における
固定的性別役割分担の
解消、行動変容の促進

男女共同参画をテーマにしたワークショップ等を地域で開催し、男女共同参画による地域活動の気運の醸成を図ります。

日常生活の中で家事・子育て・介護に参加することが少ない男性を対象に、必要な知識と技術の習得と、家庭との関わり方の見直しを目的とした講座等を開催します。



2

生涯を通して働ける・
活躍できる環境づくり

結婚や出産を機に離職中の女性の再就労や地域活動への意識情勢を図るマインドアップセミナー等を開催します。

市民活動団体との協働により、市民や市内事業所へのワーク・ライフ・バランスの推進を目的とした啓発活動等を実施します。



3

多様性を受け入れる
ダイバーシティ
社会への変容

人権と性の尊重意識の醸成や、性的少数者（LGBT等）の理解講座による啓発を行います。

多様な個性を受け入れ、誰もが活躍できる社会への推進の一環として、性的少数者に対する理解を広めるため、啓発活動や講演等を開催します。



PICK UP

知って、体験して、仲間になる

とよた つながる博

TOYOTA TSUNAGARU HAKU

10.1thu - 11.30mon

つながる博は、誰もが気軽に市民活動を知ることができる「市民活動の総合発信の場」です。豊田市の多様な地域資源（ヒト・モノ・コト）を活用して様々な市民活動をしているみなさんの活動に気軽に参加でき、貴重な思い出づくりや仲間づくりができる取組です。

一例を紹介します。

地元のモビリティ"Jimobi"で
集う・繋げる・続ける中山間部の暮らし
電動キックボードで
足助の町並み巡り



11/7,8
sat, sun.



11/28
sat.

野菜でつなぐみんなの生きがい
「ベジタブルコミュニケーター」
地元の生きがい野菜を直売します

コロナ禍で様々なことが縮小・延期される中、持て余した時間やパワーがちょっとでもある方は、つながる博で市民活動体験をしてみませんか。つながる博で、生きがいを見つけたり、仲間に出会ったり、家庭と仕事につく大切な居場所ができたり。ステキな体験をしていただきたいです。

子どもを思うパパも子育てに悩むママも
集まって話してみませんか？
第4回パパランチ交流会
親子コミュケの会子育て交流会



11/7
sat.



とよたつながる博ウェブサイト

新しい体験で誰かに必要とされたり、
生き生きと楽しんだり、豊田で活躍したり。
3密対策を万全にしてお待ちしております。

ある日の相談室

今月の相談

夫が言うように
私は人間失格
でしょうか？

最近夫の勤務形態が変わり家にいることが多くなりました。家の中のことによく目がいくようになったせいか、家事のことなどについて夫から頻繁に注意を受け、「早く部屋を片づける。」「ごはんは決まった時間に準備するもの。」「それができないなんて母親失格。」など、朝から晩まで言われ続けています。妻として母として頑張っているのですが、2歳の子どもの世話もあつて思うようにできません。「私は駄目だなあ」と毎晩落ち込み、最近は朝起きるのも辛いです。夫の言うとおりにできない私は人間として失格なのでしょうか。

(相談内容から創作したものです)

相談員からの回答は裏面へ



子育てしながら毎日頑張っていると思います。子どもの行動は予測がつかないだけに、計画通りに家事を進めることは難しいですね。それなのに夫から母親失格だと言われては、あなたの心が傷つくのも当然です。

相手の人格を否定するようなことを言って精神的に追い詰めるのはモラハラになります。モラハラは自分が悪いと思込まされてしまうことも多く、気づかないうちに心が深く傷つけられてしまいます。もしかしたらあなたが朝起きることが辛いのは、身体が悲鳴をあげているのかもしれませんが。これからあなたがどうしていきたくか、相談員と一緒に考えていきませんか。



足助高校 家庭科教諭 出口亮一先生

■なぜ家庭科の先生になろうと思ったのですか？

最初は国語の先生にもなりたかったが、家庭科に興味があったことと、自分が最初の男性家庭科教諭になるということにチャレンジしたからです。

■家庭科はどんな教科ですか？

生活の基本分野(衣食住など)と時代と共に変わる分野(18歳からの選挙権や消費者教育など)があり、社会で生きる力を養う奥の深いおもしろい教科です。

今の子どもは生活経験(ご飯を作る、服を縫う、お金を稼いで使うなど)が

少なくなっています。当たり前前に享受していることを別の角度で見つめ直すことが大切で、それが学びです。考えなくても生きていけますが、課題に自分で気付き、当たり前前を再構築していける様に取り組んでいます。



■家庭科男性教諭として気付くことはありますか？

自分はパイプ役だと思います。女性が多い分野に自分が加わることで遠巻きに見ていた方とも触れ合うきっかけになりました。



女性の意見と男性の意見、家庭科と他の教科など、違う意見の持ち主だろうと思っていた人同士の意見をつなぐ役目を感じました。自分が少数派だからといって困った経験はなく、その立ち位置を楽しんできました。少し違う人がいると集団の幅が広がったり、視野が広くなったりします。自分の意見だけでなく、他人の意見も聞こうとする空気ができると思います。

■生徒に伝えたいことはありますか？

今を楽しむことはとても上手ですが、目の前のことを当然と思わず、自分で考え、感謝の気持ちを持ってほしいです。そうすると感性も磨かれ、自分に足りない物は何かに気付け、進歩できると思います。より良いステージを目指してください。

女性のための電話相談室

クローバーコール

(0565) 33-9680

火・木～土曜日 AM10:00～PM4:00
水曜日 AM10:00～PM1:00
PM4:00～PM7:00

(月・日曜、祝日、年末年始休み)

相談無料

秘密厳守

男性のための電話相談室

メンズコール☆とよた

(0565) 37-0034

毎月 第2・第4金曜日
PM6:00～8:00
(年末年始、祝日休み)

相談無料

秘密厳守

●編集・発行



とよた男女共同参画センター

〒471-0034
豊田市小坂本町1-25
(豊田産業文化センター2階)
TEL : (0565)31-7780
FAX : (0565)31-3270
E mail : clover@city.toyota.aichi.jp
HP : https://clover-toyota.jp/

●開館時間

AM 9:00～PM 9:00 日曜日はPM 5:00まで
月曜日休館(祝日はPM 5:00まで開館)



【アクセス】 名鉄豊田市駅から徒歩8分
愛知環状鉄道新豊田駅から徒歩3分

編集後記

記事の内容や、文字量などについてのご意見をいただき、ご意見を踏まえた誌面作成に努めました。

今後も多くの方からの、ご意見・ご要望をお待ちしております。